

検査書類限定型モデル工事 (検査の簡素化と重複確認の防止)

— 工事検査の働き方改革 —

課題

受注者

書類の印刷や整理が大変。
大量の書類を運ぶのも一苦労。

発注者

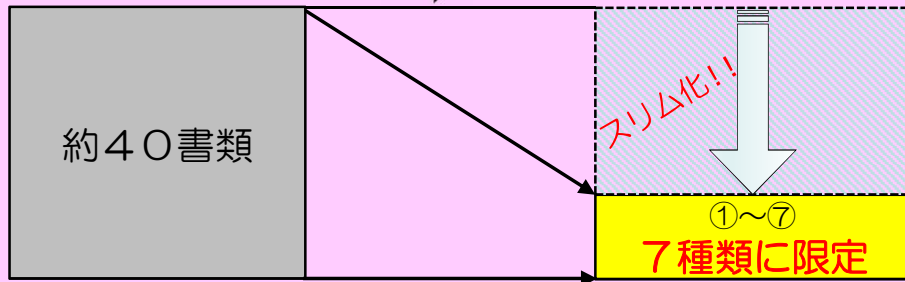
検査時に大量の書類を確認するのは大変。
複数人で同じ書類を確認するので効率が悪い。

- 検査書類の限定化
- 情報共有システムの活用

検査書類限定型モデル工事の実施

これまでの検査書類

検査書類限定型の検査書類



検査時に確認する書類を
80%削減!!

- ① 施工計画書
 - ② 施工体制台帳・体系図
 - ③ 工事打合せ記録簿
 - ④ 出来形管理一覧表・出来形管理図表
 - ⑤ 品質管理一覧表・品質管理図表
 - ⑥ 材料品質証明関係資料 (材料使用届等)
 - ⑦ 工事写真
- ※その他の書類は事前確認

【検査書類限定型の検査のイメージ】

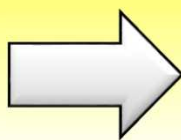


【受注者・発注者アンケートの結果】

- 書類保管がスマートになった。
- 書類検査時間が短縮された。
- 現場検査での立会確認に十分な時間が確保できる。
- 書類の印刷製本に要する時間が軽減した分、現場作業に集中できた。

約90%が
スリム化や効率化に
メリットを感じている!

ペーパーレス化
準備作業の軽減
検査時間の短縮



建設業界の働き方改革
時間外労働の削減
検査業務の効率化

に寄与